



よしもと芸人が紹介する
「チョコッと巡ってみただけ」
とっておきの千葉 チョコレートプラネット

蓮池の碑

昭和42年に徳田秋聲の名作「縮図」とかつての「蓮池」を偲んで地元の有志で「蓮池の碑」を建立しました。現在は中央大通り内に置かれています。



通町公園（大日寺旧跡）

大日寺は千葉寺に次ぐ市内二番目に古い創建といわれ、戦後に今の稲毛区轟町に移転しました。千葉常兼以下十六代の墓といわれる五輪塔がある千葉家の菩提寺。今は通町公園となっています。

食とお酒と人を愛する個性豊かな店が集合

蓮池横丁

散策



千葉神社・お祭り

千葉神社の夏の例祭「妙見大祭」は、大正2年（1127年）から一度も途切れず続く願掛けのお祭り。大きなお神輿が市内を巡る際、先導する大きな太鼓の「二段打ち」が「だらんだらん」と聞こえる為、通称「だらだ祭り」とも呼ばれています。



千葉市美術館

江戸時代から近代にかけての絵画や版画、現代美術、房総ゆかりの作家や作品、などを主なコレクションとし、年間10万人以上が来館する都市型美術館です。

明るく元気な街を
地域とともに未来に向けて育む。



千葉信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/chibaskb/>

千葉市中央区中央2丁目4番1号 TEL: 043-225-1111 (大代表)

蓮池・徳田秋聲「縮図」

徳田秋聲の小説「縮図」のなかで、この蓮池が描かれています。蓮池で芸者になった主人公・銀子の人生を記す小説だが、連載中に軍部から「戦時中に芸者が主人公の小説はけしからん」と中断、その2年後に秋聲は死去し、作品は未完のまま遺作となりました。

【徳田秋聲】(1871~1943)

尾崎紅葉の門下を経て、田山花袋、島崎藤村とともに明治末期、日本の自然主義文学における代表的作家。「新世帯（あらじょたい）」「徴（かび）」「爛（ただれ）」「あらくれ」「仮装人物」「縮図」などの諸作が名篇として知られています。